

ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害の状態及び所見（13歳以上用）

1 HIV感染確認日及びその確認方法

HIV感染を確認した日 年 月 日

(2)についてはいずれか1つの検査による確認が必要である。

(1) HIVの抗体スクリーニング検査法の結果

	検査法	検査日	検査結果
判定結果		年 月 日	陽性・陰性

注1 酵素抗体法（ELISA），粒子凝集法（PA），免疫クロマトグラフィー法（IC）等のうち一つを行うこと。

(2) 抗体確認検査又はHIV病原検査の結果

	検査名	検査日	検査結果
抗体確認検査の結果		年 月 日	陽性・陰性
HIV病原検査の結果		年 月 日	陽性・陰性

注2 「抗体確認検査」とは，Western Blot法，蛍光抗体法（IFA）等の検査をいう。

注3 「HIV病原検査」とは，HIV抗原検査，ウイルス分離，PCR法等の検査をいう。

2 エイズ発症の状況

HIVに感染していて，エイズを発症している者の場合は，次に記載すること。

指標疾患とその診断根拠

注4 「指標疾患」とは，「サーベイランスのためのHIV感染症/AIDS診断基準」（厚生省エイズ動向委員会，1999）に規定するものをいう。